

第4回ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての 臨床検討会

日時： 9月4日（木） 17:00～19:00

場所： 共用第7会議室（中央合同庁舎第5号館・5階）

議 事 次 第

- 1 事業の進捗状況について
 - (1) 申請の受付状況について
 - (2) 分析状況について
 - (3) 生体試料の分析状況等に基づく対象者の確認について
 - (4) 健康診査の実施状況について

- 2 申請・分析結果に基づく判断困難事例について

- 3 報告事項について
 - (1) 小児症例の臨床経過について
 - (2) 茨城県が実施した小学校プール利用者調査の結果について
 - (3) ジフェニルアルシン酸等の健康影響についての質疑応答集について

- 4 その他

ジフェニルアルシン酸に係る健康影響等についての
臨床検討会委員名簿（敬称略）

座長 櫻井 治彦
（中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター
所長）

委員 石井 一弘
（筑波大学臨床医学系神経内科講師）

柴田 康行
（独立行政法人国立環境研究所化学環境研究領域
動態化学研究室長）

土田 昌宏
（茨城県立こども病院副院長）

徳留 信寛
（名古屋市立大学大学院医学研究科・医学部予防・社会
医学専攻健康科学・環境生態学（健康増進・予防医
学）教授）

山木戸 道郎
（国家公務員共済組合連合会呉共済病院院長）

第4回ジフェニルアルシン酸に係る
健康影響についての臨床検討会

資 料

緊急措置事業による医療手帳交付申請受付状況日計表

平成15年8月31日
(単位:世帯, 人)

時間 受付数	区分	手帳交付者	井戸水からジフェ ニルアルソン酸が検 出された者 A	総ヒ素 0.01 超過でA以外 の者 B	総ヒ素基準値 以下(不検出 を含む) C	井戸水検査 未実施D	合計 A+B+C+D	累計	採水検査 累計
6/30 (月)	世帯数	10		7		1	8	18	
	人数	30		11		5	16	46	0
7/1 (火)	世帯数			7			7	25	
	人数			20			20	66	0
7/2 (水)	世帯数		3	3			6	31	
	人数		7	7			14	80	0
7/3 (木)	世帯数			4		1	5	36	13
	人数			6		4	10	90	13
7/4 (金)	世帯数			2			2	38	
	人数			8			8	98	13
7/7 (月)	世帯数			2			2	40	5
	人数			7			7	105	18
7/8 (火)	世帯数		1	2			3	43	4
	人数		2	5			7	112	22
7/9 (水)	世帯数		1	1		1	3	46	2
	人数		5	1		4	10	122	24
7/10 (木)	世帯数		1	1			2	48	2
	人数		8	2			10	132	26
7/11 (金)	世帯数		1				1	49	
	人数		6				6	138	26
7/12 (土)	世帯数		6				6	55	
	人数		25				25	163	26
7/14 (月)	世帯数			1			1	56	
	人数			4			4	167	26
7/15 (火)	世帯数			2			2	58	2
	人数			8			8	175	28
7/16 (水)	世帯数			1			1	59	
	人数			3			3	178	28
7/17 (木)	世帯数			3			3	62	1
	人数			10			10	188	29
7/18 (金)	世帯数						0	62	
	人数						0	188	29
7/22 (火)	世帯数						0	62	4
	人数						0	188	33
7/23 (水)	世帯数						0	62	
	人数						0	188	33
7/24 (木)	世帯数			2			2	64	
	人数			2			2	190	33
7/25 (金)	世帯数			1			1	65	
	人数			7			7	197	33
7/28 (月)	世帯数						0	65	
	人数						0	197	33
7/29 (火)	世帯数						0	65	2
	人数						0	197	35
7/30 (水)	世帯数			1			1	66	
	人数			3			3	200	35
7/31 (木)	世帯数			6			6	72	1
	人数			7			7	207	36

区分 時間 受付数		手帳交付者	井戸水からソフ ニルアルシ酸が検 出された者 A	総ヒ素 0.01 超過でA以外 の者 B	総ヒ素基準値 以下(不検出 を含む) C	井戸水検査 未実施D	合計 A+B+C+D	累計	採水検査 累計
8/1	世帯数						0	72	
(金)	人数						0	207	36
8/4	世帯数			1			1	73	
(月)	人数			2			2	209	36
8/5	世帯数					3	3	76	3
(火)	人数					7	7	216	39
8/6	世帯数						0	76	
(水)	人数						0	216	39
8/7	世帯数			1		1	2	78	1
(木)	人数			4		2	6	222	40
8/8	世帯数						0	78	
(金)	人数						0	222	40
8/11	世帯数		1				1	79	
(月)	人数		3				3	225	40
8/12	世帯数					2	2	81	
(火)	人数					5	5	230	40
8/13	世帯数						0	81	
(水)	人数						0	230	40
8/14	世帯数			2		0	2	83	
(木)	人数			9		4	13	243	40
8/15	世帯数					1	1	84	
(金)	人数					5	5	248	40
8/18	世帯数						0	84	
(月)	人数						0	248	40
8/19	世帯数						0	84	
(火)	人数						0	248	40
8/20	世帯数						0	84	
(水)	人数						0	248	40
8/21	世帯数						0	84	1
(木)	人数						0	248	41
8/22	世帯数					1	1	85	
(金)	人数					6	6	254	41
8/25	世帯数			1			1	86	
(月)	人数			6			6	260	41
8/26	世帯数					1	1	87	1
(火)	人数					1	1	261	42
8/27	世帯数						0	87	
(水)	人数						0	261	42
8/28	世帯数					1	1	88	
(木)	人数					1	1	262	42
8/29	世帯数						0	88	
(金)	人数						0	262	42
合計	世帯数	10	14	51	0	13	78	88	
	人数	30	56	132	0	44	232	262	42

平成15年 9月 4日
茨城県保健福祉部

神栖町大野原小学校プール利用者の健康調査に係る 再調査結果について

1 再調査の方法

前回の調査は、簡易な5項目の症状について確認いたしましたが、今回、調査項目を大人の調査と同じ27項目について、実施いたしました。

2 全校調査による訴えの出現率

- (1) 調査対象者（小学校2年生～6年生）442名（回収339名、回収率80.3%）
- (2) 質問事項ごとの有訴数（重複回答あり：実人員5名）
ふらふらする 4名（1.2%）、歩きにくい 1名（0.3%）、
手が振るえる 1名（0.3%）、字が書きにくい 2名（0.6%）
この訴えの出現率は、A井戸飲用者やA井戸周辺住民等に比べ低く、プール利用者に集団としての健康影響は認めにくいと考えます。

3 再調査の結果

有訴者5名について再調査いたしました。新たに確認された訴え等はありませんでした。なお、個々の状況につきましては以下のとおりです。

- 児童① A井戸飲用者（医療手帳交付済み）
- 児童② M社宅居住者（医療手帳交付申請中）
- 児童③ 他の疾病による訴え
- 児童④ アキレス腱の痛みによる一時的な訴え
- 児童⑤ 朝起きたときのみ生ずる訴え

4 結 論

調査方法については、潮来保健所保健師の訪問による聞き取り調査を実施いたしました。有訴者5名について、プール利用による健康影響が認められるとは言い難いと考えます。

なお、プールの水源は水道水に切り替えております。